

「挑戦」と「成長」

至学館大学

SHIGAKKAN UNIVERSITY

2027年度

【総合型選抜】

同窓生推薦入試

社会人入試

帰国生徒入試

外国人留学生入試

募集要項



アドミッション・ポリシー

〔大学〕

至学館大学は、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力を総合して応用・展開できる『人間力の形成』を教育理念としています。すなわち、『真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現と人々の幸福のために寄与・貢献できる人間力の形成』です。具体的には、『主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもった学生をひとりでも多く育てる』ことを教育目標としています。本学では、このような教育理念と教育目標を理解した上で、常に主体的に学び、何事にも積極的にチャレンジしようとする探求心旺盛な人の入学を望んでいます。

■ 栄養科学科（管理栄養士養成課程）〈入学定員/80名〉

● 教育の目標と特色および求める人間像

栄養科学科は、『健康づくりのための栄養指導者として、高度な専門知識と豊かな人間性を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。また、本学科は、栄養士・管理栄養士養成課程並びに栄養教諭免許の取得課程を有するとともに、健康運動実践指導者・健康運動指導士の養成校でもあります。将来、病院、福祉施設、学校および企業（スポーツ関連施設を含む）等において健康指導を行うための高度な専門知識と実践力を養い、特色ある教育を展開しています。そのため栄養科学科では、強い目的意識のもとに主体的に学び、次のような志のある人を求めています。

1. 栄養科学に関する高度な専門知識および技術に関心をもち、人々の健康づくりに寄与・貢献できる管理栄養士を目指す人。
2. 栄養と運動・スポーツに関する専門知識および技術に関心をもち、将来、スポーツチームやスポーツクラブなどの運動・スポーツ分野での活躍を目指す人。
3. 疾病の予防・治療と栄養に関する専門知識および技術に関心をもち、将来、病院や福祉施設などの臨床栄養分野での活躍を目指す人。
4. 子どもの食育に関する専門知識および技術に関心をもち、将来、保育所・幼稚園の栄養士や小・中学校の栄養教諭などを目指す人。
5. 食品の調理、加工や機能性成分等に関する専門知識および技術に関心をもち、将来、給食現場および食品関連企業などでの活躍を目指す人。

● 受験生に求める学修内容と入試における評価観点

本学科では、栄養学、食品学、調理学、解剖生理学等に関する多彩なカリキュラムが展開されていることから、以下のような観点で多様な入学者選抜を実施し、本学科との相性を総合的に判断していきます。

(1) 知識・技能

高等学校の教育課程を幅広く学修し、学修に必要な基本的な知識・技能を有していること。また、栄養科学科で学ぶための基礎となる国語、英語、数学のほか、生物、化学などの基礎知識・技能を有していること。

(2) 思考力・判断力・表現力

栄養指導を科学的かつ効果的に行うために、高等学校までに学修した知識・技能を活用し、さらに様々な見方・考え方を働かせて課題を自ら発見し、解決に向けて探求するための基本的な思考力・判断力を身につけ、考えや成果等を発信するための基本的な表現力を有していること。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

栄養に関わる現場で活動するため、自ら主体的に行動するとともに、グループワーク等により他者と協力して問題解決を図る態度を有していること。

その他、高等学校での授業や課外活動、ボランティア活動等を通して、自分自身や周囲の人々の栄養に対する高い関心と指導・支援に関わる意欲を有していることも重要です。

● 入試における評価の観点

以上、本学科の入試において受験生に求める学修内容としては、

- ①「国語、英語、数学および生物・化学の基礎的な知識」
- ②「栄養科学の基礎的な知識・技能」
- ③「思考力・判断力・表現力」
- ④「主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度」

に集約されます。各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点は次の表の通りです。

■ 各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点

◎：特に重要視するもの ○：重要視するもの

入試区分	選抜方法	評価の観点			
		①	②	③	④
総合型選抜	同窓生推薦入試、社会人入試、帰国生徒入試、外国人留学生入試				
	面接		◎	○	◎
	小論文	○	○	◎	

〔健康科学部〕

健康科学部は、『豊かな教養とともに、各学科のそれぞれの分野における深い専門知識と実践力を身につけ、健全な心身に裏付けられた人間力をもって、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献できる人間の育成』を教育目標としています。そのため、各学科ではそれぞれの専門的な知識を修得するのみならず、豊富な実学的科目(実験、実習、実技、演習等)を置いて、できるだけ実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。健康科学部では、将来、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献したいという強い志のある人の入学を望んでいます。学部で学ぶにあたっては、高等学校で文系・理系を問わず多くの科目を広く学び、履修したすべての教科の基礎学力を身につけておくことを望みます。

■ こども健康・教育学科〈入学定員/60名〉

● 教育の目標と特色および求める人間像

こども健康・教育学科は、『心身ともに健全な子どもを育てるための指導者・支援者として豊かな人間性と子どもの成長・発達に関する高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。また、本学科は、保育士資格の他に幼稚園・小学校教諭および中学校教諭(保健体育)の免許取得課程を有する他、テーマパーク・出版・映像など子どもの創造性を育むアミューズメント事業に関わることを目指す学生に対して、ここからからの発達、子どもを取り巻く社会や環境、子どもの文化、運動や栄養、という幅広い分野の基礎知識の獲得し、将来ある子どもに対して、科学的かつ効果的に指導・支援・制作等ができる高度な専門知識と実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。そのため、こども健康・教育学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 乳・幼児期から児童期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、保育士・幼稚園および小学校の教員を目指す人。
2. 児童期から青少年期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、小学校および中学校(保健体育)の教員を目指す人。
3. 子どもの発育・発達に関心をもち、将来、地域における子どもの健康・体育・食育に関する指導者を目指す人。
4. 子どもの創造性を育むアミューズメント事業の企画・制作に関わり、将来、子どもの幅広い成長を支援する職業を目指す人。

● 受験生に求める学修内容と入試における評価観点

本学科では、こども学、ここからからの発達、社会と環境、遊び・文化・アミューズメント等に関する多彩なカリキュラムが展開されていることから、以下のような観点で多様な入学者選抜を実施し、本学科との相性を総合的に判断していきます。

(1) 知識・技能

高等学校の教育課程を幅広く学修し、学修に必要な基本的な知識・技能を有していること。また、こども健康・教育学科で学ぶための基礎となる国語、英語、生物・化学および数学の基礎知識やその他の教科全般についての基礎知識・技能を有していること。

(2) 思考力・判断力・表現力

子どもへの指導や支援等を科学的かつ効果的に行うために、高等学校までに学修した知識・技能を活用し、さらに様々な見方・考え方を働かせて課題を自ら発見し、解決に向けて探求するための基本的な思考力・判断力を身につけ、考えや成果等を発信するための基本的な表現力を有していること。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

子どもに関わる現場で活動するため、自ら主体的に行動するとともに、グループワーク等により他者と協力して問題解決を図る態度を有していること。また、将来のある子どもに対して、科学的かつ効果的に指導・支援・制作等の専門知識・技能を学ぶ姿勢・態度および心構えを有していること。

その他、高等学校での授業や課外活動、ボランティア活動等を通して、子ども自身や子どもを取り巻く環境に対する高い関心と指導・支援に関わる意欲を有していることも重要です。

● 入試における評価の観点

以上、本学科の入試において受験生に求める学修内容としては、

- ①「国語、英語、数学および生物・化学の基礎的な知識」
- ②「思考力・判断力・表現力」
- ③「主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度」

に集約されます。各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点は次の表の通りです。

Ⅱ 各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点

◎：特に重要視するもの ○：重要視するもの

入試区分	選抜方法	評価の観点		
		①	②	③
総合型選抜	同窓生推薦入試、社会人入試、帰国生徒入試、外国人留学生入試			
	面接		○	◎
	小論文	○	◎	

■ 体育科学科〈入学定員/100名〉

● 教育の目標と特色および求める人間像

体育科学科は、『健康の保持・増進を基礎とし、青少年期を中心とした競技スポーツ活動を安全で科学的にサポートするための指導者として豊かな人間性と高度な専門知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与できる人間力の育成』を教育目標としています。そのため体育科学科では、これらの教育目標を理解し、強い目的意識のもとに主体的に学び、次のような志のある人を求めています。

1. 競技スポーツ活動に関心をもち、安全で科学的に競技力の向上を図るための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなアスリートや指導者を目指す人。
2. 競技スポーツ選手の身体ケアやコンディショニング等に関心をもち、スポーツ選手をサポートするための専門的な知識と技能を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
3. 学校体育に関心をもち、子どもたちの体育・スポーツ活動を安全・安心に指導するための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。

● 受験生に求める学修内容と入試における評価観点

本学科では、競技力の向上、スポーツ障害、体育実技指導等、競技スポーツ活動等に関する多彩なカリキュラムが展開されることから、以下のような観点で多様な入学者選抜を実施し、本学科との相性を総合的に判断していきます。

(1) 知識・技能

多様な人々とのコミュニケーションを通じて協働する際に必要となる国語、英語の基礎的な知識や、身体の構造や機能等を客観的に理解し分析する際に必要となる数学および生物・化学の基礎的な知識。また、競技スポーツ活動等に関する学修が学びの中心であるため、優れた保健体育の基礎的な知識や技能を有していること。

(2) 思考力・判断力・表現力

これまでに学修した知識・技能を活用し、本学科の学修の過程で様々な課題を自ら発見し、解決に向けて探求し、成果等を論理的に発信する際に必要となる、思考力、判断力および表現力を有していること。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

体育や課外活動で学んだチームワーク等を活用し、将来の目標を達成するために、自ら主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度を有していること。

その他、高等学校での授業や課外活動等を通して、競技スポーツ活動に対する高い関心と指導・支援に関わる意欲を有していることも重要です。

● 入試における評価の観点

以上、本学科の入試において受験生に求める学修内容としては、

- ①「国語、英語、数学および生物・化学の基礎的な知識」
- ②「優れた保健体育の基礎的な知識・技能」
- ③「思考力・判断力・表現力」
- ④「主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度」
- ⑤「競技スポーツ活動に対する関心と意欲」

に集約されます。各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点は次の表の通りです。

■ 受験生に求める学修内容と各入試区分における評価の観点

◎：特に重要視するもの ○：重要視するもの

入試区分	選抜方法	評価の観点				
		①	②	③	④	⑤
総合型選抜	同窓生推薦入試、社会人入試、帰国生徒入試、外国人留学生入試			○	◎	◎
	面接			○	◎	◎
	小論文	○		◎		

■ 健康スポーツ科学科〈入学定員/150名〉

● 教育の目標と特色および求める人間像

健康スポーツ科学科は、『健康の保持・増進のための運動・スポーツの指導者として豊かな人間性と高度な専門知識を身につけ、すべての人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。また、本学科は、中学校や高等学校教諭（保健体育）の免許取得課程や健康運動・専門スポーツ等の各種指導者資格を取得する課程を有しています。これらの課程では、学校や各種施設および地域におけるスポーツ・健康運動等の指導・運営に関する高度な専門知識とともに、より効果的で科学的な指導を行うための実践力が身につくような特色ある教育を展開しています。そのため、健康スポーツ科学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 学校体育や競技スポーツに関心をもち、将来、体育・スポーツの分野における専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
2. 生涯を通じた健康の保持・増進や今日的な健康問題に関心をもち、将来、健康運動指導に関する専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなエキスパートを目指す人。
3. 運動・スポーツ施設の運営や環境整備、メディア発信、イベント企画等に関心をもち、将来、運動・スポーツ活動を側面からサポートするための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなプロデューサーを目指す人。

● 受験生に求める学修内容と入試における評価観点

本学科では、競技力の向上、健康運動、スポーツマネジメント、体育実技指導等に関する多彩なカリキュラムが展開されることから、以下のような観点で多様な入学者選抜を実施し、本学科との相性を総合的に判断していきます。

(1) 知識・技能

多様な人々とのコミュニケーションを通じて協働する際に必要となる国語、英語の基礎的な知識や、身体の構造や機能等を客観的に理解し分析する際に必要となる数学および生物・化学の基礎的な知識を有していること。また、健康運動、競技スポーツ、学校体育等に関する学修が学びの中心であるため、優れた保健体育の知識・技能を有していること。

(2) 思考力・判断力・表現力

これまでに学修した知識・技能を活用し、本学科の学修の過程で様々な課題を自ら発見し、解決に向けて探求し、成果等を論理的に発信する際に必要となる、思考力・判断力・表現力を有していること。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

体育や課外活動で学んだチームワーク等を活用し、将来の目標を達成するために、自ら主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度を有していること。

その他、高等学校での授業や課外活動等を通して、健康運動、競技スポーツ、各種スポーツ大会の運営等に対する高い関心と指導・支援に関わる意欲を有していることも重要です。

● 入試における評価の観点

以上、本学科の入試において受験生に求める学修内容としては、

- ①「国語、英語、数学および生物・化学の基礎的な知識」
- ②「優れた保健体育の知識・技能」
- ③「思考力・判断力・表現力」
- ④「主体的に行動し、さらに他者と協力して問題解決を図る態度」
- ⑤「健康スポーツ活動に対する関心と意欲」

に集約されます。各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点は次の表の通りです。

■ 各入試区分における受験生に求める学修内容と評価の観点

◎：特に重要視するもの ○：重要視するもの

入試区分	選抜方法	評価の観点				
		①	②	③	④	⑤
総合型選抜	同窓生推薦入試、社会人入試、帰国生徒入試、外国人留学生入試					
	面接 小論文	○		◎	◎	◎

CONTENTS

アドミッション・ポリシー	P.01
同窓生推薦入試	P.05
社会人入試	P.06
帰国生徒入試	P.07
外国人留学生入試	P.08

願書記入上の注意	P.09
入学検定料振込方法	P.09
受験上および修学上の合理的配慮について	P.09
試験当日の注意事項	P.10
試験会場および交通案内・宿泊について	P.11
合格発表について	P.12
成績開示について	P.12
入学手続きについて	P.13
外国人の合格者へ	P.13
学費について	P.14
入学前プログラムについて	P.14
個人情報の取扱いについて	P.14

同窓生推薦入試（専願）

2027年度に本学に入学する同窓生が推薦する者を次のとおり募集します。

出願資格

本学における勉学を強く希望する者で、次の要件を全て満たす者。

- (1) 本学の教育理念を理解し、本学を第一志望とし、合格した場合必ず入学する者。
- (2) 至学館大学もしくは旧中京女子大学の大学院、大学、短期大学部の卒業生の子、孫、兄弟の者。
- (3) 次のいずれかに該当する者。
 - 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。
 - 2) 学校教育法施行規則第150条の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 全体の学習成績の状況が3.0以上の者。

募集定員・試験日程

学 部	学 科	募集定員	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
健康科学部	こども健康・教育学科	若干名	2026年 11月9日(月) ▼ 11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	12月25日(金)
	栄養科学科	若干名				
	体育科学科	若干名				
	健康スポーツ科学科	若干名				

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 可否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ発送します。

試験会場

試験会場
本学

選考方法

選考内容
書類審査、小論文、面接

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30～10:30	10:45～

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに入室のこと。
- (2) 試験当日は、受験票、筆記用具（鉛筆、消しゴム）を持参。
- (3) 面接を終えた受験者は順次帰宅。

入学検定料、出願書類、出願方法

- (1) 入学検定料 **35,000 円** 振込方法については、P.9を参照してください。
出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。
※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

(2) 出願書類

- ① 入学願書
 - ・ 所定用紙「同窓生推薦特別入試 入学願書[I票]、写真票[II票]、受験票」に必要事項を記入してください。
 - ・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を用意して、写真票(II票)に貼付してください。
- ② 調査書
 - ・ 文部科学省指定様式で学校長が証明し作成・厳封してください(出願前3ヵ月以内、開封無効)。(高等学校等在学中に留学により単位認定を受けた者については、調査書に認定単位数を明記したものを提出すれば、外国の学校の成績証明書のコピーは不要)
 - ・ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、合格(見込)証明書および合格(見込)成績証明書を提出してください。
 - ・ 卒業後5年以上経過し、調査書が発行できない者は、卒業証明書または、単位修得証明書(卒業年度が明記してあるもの)を提出してください。
- ③ 志望理由書
 - ・ 所定用紙(A票)に本人直筆で記入してください。
- ④ 推薦者の卒業証明書
 - ・ 出身学校の所定様式 …… HPを参照してください。(https://www.sgg.ac.jp/campus-life/application/process/index.html)
 - ・ 申込および問い合わせ先 … 至学館大学 学務課 証明書係 TEL: 0562-46-1218(直通)
- ⑤ 推薦書
 - ・ 所定用紙(D票)に同窓生が署名捺印し作成してください。(出願前3ヵ月以内)
- ⑥ 推薦者との関係を証明できる書類(戸籍謄本等)
- ⑦ 体育科学科、健康スポーツ科学科を受験する方のみ必要
 - ・ スポーツ競技歴 …… 所定用紙(B票)に高等学校等在籍時のスポーツ競技歴を記入してください。
 - ・ スポーツ競技成績証明書 … 所定用紙(C票)にスポーツ競技成績を客観的に証明することができる資料を貼付してください。
- ⑧ 返信用封筒
 - ・ 長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
 - ・ 760円分の切手を貼付してください。

(3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付したものを準備してください。
- ② 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。
 簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
 なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

社会人入試

2027年度に本学に入学する社会人を次のとおり募集します。

出願資格

次の(1)および(2)に該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業、またはそれと同等以上の学力があると認められる者。
- (2) 入学年度の4月1日現在で年齢が満23歳以上で3年以上の職歴を有する者。

募集定員・試験日程

学 部	学 科	募集定員	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
健康科学部	こども健康・教育学科	若干名	2026年 11月9日(月) ▼ 11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	12月25日(金)
	栄養科学科	若干名				
	体育科学科	若干名				
	健康スポーツ科学科	若干名				

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 可否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ発送します。

試験会場

試験会場
本学

選考方法

選考内容
書類審査、小論文、面接

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30～10:30	10:45～

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに入室のこと。
- (2) 試験当日は、受験票、筆記用具(鉛筆、消しゴム)を持参。
- (3) 面接を終えた受験者は順次帰宅。

入学検定料、出願書類、出願方法

- (1) 入学検定料 **35,000 円** 振込方法については、P.9を参照してください。

出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

- (2) 出願書類

- ① 入学願書・所定用紙「社会人特別入試 入学願書[I票]、写真票[II票]、受験票」に必要な事項を記入してください。
・出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を用意して、写真票(II票)に貼付してください。
- ② 卒業証明書・出身高等学校長が証明し作成・厳封したもの(出願前3ヵ月以内、開封無効)。
(高等学校在学中に留学により単位認定を受けた者については、調査書に認定単位数を明記したものを提出すれば、外国の学校の成績証明書のコピーは不要)
・高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、合格(見込)証明書および合格(見込)成績証明書を提出してください。
※免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類も添付してください(コピー不可)。
- ③ 履歴書・市販の履歴書を利用してください(職歴も含め記入してください)。
- ④ 志望理由書・所定用紙(A票)に本人直筆で記入してください。
- ⑤ 返信用封筒・長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
・760円分の切手を貼付してください。

- (3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付したものを準備してください。
- ② 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

帰国生徒入試

2027年度に本学に入学する帰国生徒を次のとおり募集します。

出願資格

日本国籍を有し、保護者の海外在留という事情等により、外国における学校教育を2年以上継続して受け、2027年3月31日までに18歳に達する者で、次のいずれかに該当する者。ただし、日本語による講義を十分理解できる者。

- (1) 外国の高等学校に2年以上在学し、2027年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの者または修了して2年以内の者。
- (2) 日本の高等学校または中等教育学校に在籍し、2027年3月卒業見込みの者で、次のいずれかに該当する者。
 - 1) 中学校・高等学校または中等教育学校を通じて2年以上継続して外国で教育を受け、帰国後の在籍期間が2年以内の者。
 - 2) 通算6年以上または継続4年以上外国で教育を受け、帰国後の在籍期間が3年以内の者。
- (3) 外国において、国際バカロレア資格、およびバカロレア資格(フランス共和国)を有する者。
- (4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。

※外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者についての当該期間は、外国において外国における教育を受けたものとみなさない。

募集定員・試験日程

学 部	学 科	募集定員	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
健康科学部	こども健康・教育学科	若干名	2026年 11月9日(月) ▼ 11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	12月25日(金)
	栄養科学科	若干名				
	体育科学科	若干名				
	健康スポーツ科学科	若干名				

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 可否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ発送します。

試験会場

試験会場
本学

選考方法

選考内容
書類審査、小論文(読解含)、面接

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30～10:30	10:45～

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに入室のこと。
- (2) 試験当日は、受験票、筆記用具(鉛筆、消しゴム)を持参。
- (3) 面接を終えた受験者は順次帰宅。

入学検定料、出願書類、出願方法

- (1) 入学検定料 **35,000 円** 振込方法については、P.9を参照してください。

出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

- (2) 出願書類

- ① 入学願書
 - ・ 所定用紙「帰国生徒特別入試 入学願書[I票]、写真票[II票]、受験票」に必要な事項を記入してください。
 - ・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を用意して、写真票(II票)に貼付してください。
- ② 最終出身校の調査書または成績証明書
 - ・ 在学期間が証明されているもの。
 - ・ なお、調査書または成績証明書に在学期間が証明されていない場合は、在学期間を証明する書類(在学した学校の作成によるもの)を添付してください。
 - ・ 複数の高等学校に在籍した場合は、全ての高等学校のものを提出してください。
- ③ 最終出身校の卒業証明書または卒業見込証明書
最終出身校の調査書または成績証明書に卒業・修了(見込)年月が記載されている場合は、提出する必要はありません。
ただし、国際バカロレア・アビトゥア(ドイツ)・バカロレア(フランス)資格取得者は、②③に代えて以下の書類を提出してください。
 - ・ 国際バカロレア …………… 資格證書(写)
 - ・ アビトゥア(ドイツ)・バカロレア(フランス) …………… 資格證書(写)
 - ・ 最終資格試験6科目の成績評価証明書(原本)
 - ・ 成績評価証明書(原本)
- ④ 志望理由書・所定用紙(A票)に**日本語で記入してください(本人直筆のこと)**。
- ⑤ 体育科学科、健康スポーツ科学科を受験する方のみ必要
 - ・ スポーツ競技歴……………所定用紙(B票)に高等学校等在籍時のスポーツ競技歴を記入してください。
 - ・ スポーツ競技成績証明書……………所定用紙(C票)にスポーツ競技成績を客観的に証明することができる資料を貼付してください。
- ⑥ 返信用封筒
 - ・ 長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
 - ・ 760円分の切手を貼付してください。

※ 出願書類のコピーによる提出は認めません。

※ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書および資料については、その日本語訳を添付してください。

ただし、上記日本語訳については、必要に応じ関係機関による翻訳証明書(確認証明)を求めることがあります。

※外国の学校での在籍期間について、出願資格を満たしていることが確認できない場合にはそれを証明する書類の提出を求めることがあります。

- (3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付したものを準備してください。
- ② 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

外国人留学生入試

2027年度に本学に入学する外国人留学生を次のとおり募集します。

出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- (1) 次のいずれかに該当する者。
 - 1) 外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者。または、これと同等以上の資格があると認められる者。
 - 2) 外国において、11年以上の課程を修了したとされる者であること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者。
- (2) 入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。ただし、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは平和条約国籍離脱者等入管特例法に定める「特別永住者」は出願できない。
- (3) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(JLPT)」においてB2以上の成績程度の語学力を有する者で、日本語による授業を十分理解できる者。
- (4) 本学入学から卒業までの学費と身上に関する責任を負うことができる身元保証人がいる者。

募集定員・試験日程

学 部	学 科	募集定員	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
健康科学部	こども健康・教育学科	若干名	2026年 11月9日(月) ▼ 11月13日(金)	11月21日(土)	12月1日(火)	12月25日(金)
	栄養科学科	若干名				
	体育科学科	若干名				
	健康スポーツ科学科	若干名				

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 可否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ発送します。

試験会場

試験会場
本学

選考方法

選考内容
書類審査、日本語小論文(読解含)、面接

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30 ~ 10:30	10:45 ~

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに入室のこと。
- (2) 試験当日は、受験票、筆記用具(鉛筆、消しゴム)を持参。
- (3) 面接を終えた受験者は順次帰宅。

入学検定料、出願書類、出願方法

- (1) 入学検定料 **35,000 円** 振込方法については、P.9を参照してください。

出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

- (2) 出願書類

- ① 入学願書 ・ 所定用紙「外国人留学生特別入試 入学願書(I票)、写真票(II票)、受験票」に必要事項を記入してください。
・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を用意して、写真票(II票)に貼付してください。
- ② 最終出身校の成績証明書
- ③ 最終出身校の卒業証明書または卒業見込証明書(国際バカロレア資格を有する者は、国際バカロレア資格証書の写し)
- ④ 志望理由書 ・ 所定用紙(A票)に日本語で記入してください(本人直筆のこと)。
- ⑤ 体育科学科、健康スポーツ科学科を受験する方のみ必要
・ スポーツ競技歴………所定用紙(B票)に高等学校等在籍時のスポーツ競技歴を記入してください。
・ スポーツ競技成績証明書…所定用紙(C票)にスポーツ競技成績を客観的に証明することができる資料を貼付してください。
- ⑥ 身元保証書 ・ 所定用紙(E票)に必要事項を記入すること。(身元保証人は、日本国籍を有し、日本国内に居住する者で有職者に限る)
- ⑦ パスポートのコピー(氏名、パスポート番号、顔写真等個人情報ページ)、または在留カードの写し
- ⑧ 返信用封筒 ・ 長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
・ 760円分の切手を貼付してください。

※出願資格を満たしていることが確認できない場合には、別途それを証明する書類の提出を求めることがあります。

- (3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付したものを準備してください。
- ② 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00~17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

願書記入上の注意

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないでください。
- (2) 入学願書は必ず、黒ボールペンで枠内に丁寧に記入してください。
- (3) 記入時の文字の間違ひは、修正テープや修正ペンを使用して、その上から修正してください。
- (4) ※印のところは記入しないでください。
- (5) 記入していただいた個人情報は本学の入学試験および入学手続のみに使用し、その他の目的には使用しません。

入学検定料振込方法

金額を確認のうえ、出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。
※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担下さい。

◆振込先	銀行名： ミツビシユーエフジェイ 三菱UFJ銀行	金融機関コード：0005	支店名： オオフ 大府支店	支店コード：344
	預金種目：普通預金	口座番号：409600		
	口座名義：学校法人至学館（大学口）	ガク）シガッカシ	（ダイガクゲチ）	

※ 入学検定料の振り込みが確認できない場合は、受領書または払込証明書等で確認する場合がありますので大切に保管してください。
振り込みの証明がないと判断した場合、出願が認められないことがあります。

受験上および修学上の合理的配慮について

障がい等のため、受験上および修学上の配慮を必要とする方は、入試・広報課までご連絡ください。
本学では、視覚・聴覚および肢体不自由等の障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明を行うための面談等を実施しており、面談での内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。内容によって対応できない場合や対応に時間を要する場合があります。出願を希望する方は、出願開始の1ヶ月までに入試・広報課へご連絡ください。期日後の申し出については、受験時の配慮ができない場合があります。

受験上の配慮に関する一般的な例:

補聴器または人工内耳の装用、試験時間中の薬の服用、拡大文字問題冊子配付、チェック解答、座席を試験室の出入口付近に設定、別室の設定など

【手続き方法】

出願を希望する方は、期日までに入試・広報課へご連絡ください。面談を実施する場合は、日時を調整し、あらためてご連絡します。
その後、「受験上の配慮申請書」を郵送しますので、医師の診断書等を添えて必要事項を記入のうえ、入試・広報課までご返送ください。

【注意】

- 日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から配慮が必要となりますので、必ず申請してください。
- 出願後の不慮の事故などにより、受験時に配慮を必要とする場合も、速やかにお問い合わせください。

お問い合わせ先：至学館大学 入試・広報課 TEL 0562-46-8861〈直通〉

試験当日の注意事項

この募集要項の記載内容から変更が生じる場合がありますので、本学ホームページ(受験生応援サイト)にて必ずご確認ください。
ホームページは随時更新しますので、最新の情報をご確認ください。

所持品について

- ① 受験票…………… 受験票を忘れた場合は、試験当日、各試験会場の係員に申し出てください。
- ② 昼食…………… 必要場合は各自持参してください。なお、ゴミはお持ち帰りください。
- ③ 筆記用具、時計等(詳細は下記を参照してください。)

使用できるもの	使用できないもの
● 受験票 ● HBの黒鉛筆 (英文や和歌・格言などが書かれていないもの) ● 鉛筆キャップ ● シャープペンシルと替えの芯 ● 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類を除く) ● 時計 (辞書や電卓、端末機能があるもの・それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものを除く) ● ハンカチ、ティッシュペーパー (袋から中身だけ取り出したもの) 〈 監督者の許可を得てから使用するもの 〉 ● 座布団、クッション ● ひざ掛け (コートをひざ掛けとして使用する場合も含む)	● 電卓 ● 定規 (定規の機能を備えた鉛筆等を含む) ● コンパス ● 携帯電話 ● スマートフォン ● ウェアラブル端末 (スマートウォッチやスマートグラス等) ● タブレット端末 ● 電子辞書 ● ICレコーダー ● 電動鉛筆削り ● 下敷き ● 耳栓、イヤホン、ヘッドホン

受験上の注意事項

- ① 本学試験会場は8:20から入場することができます。
- ② 試験開始20分前までに所定の試験室へ入室し、座席に着くようにしてください。
試験室への案内は、掲示・受験案内・係員の誘導などにより行います。
- ③ 遅刻は、試験開始後20分以内を限度に入室を認めますので、速やかに入室してください。ただし、試験時間は延長しません。
- ④ 試験室では、受験番号と机上の番号を確認し、机上に受験票を表向きに置き着席してください。
- ⑤ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験することは不正行為にあたり、当該受験は無効になります。
- ⑥ 解答用紙の受験番号が無記入・誤記入の場合は無効となります。
- ⑦ 試験中は、原則として途中退場は認めません。
ただし、試験中に体調が悪くなった場合は、すぐに試験監督者に申し出てください。
- ⑧ 体調不良の場合
 1. 試験当日に、38.0度以上の熱がある場合
試験当日の検温により、38.0度以上の熱がある方は受験ができませんので、あらかじめご了承ください。
 2. 試験当日に38.0度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状のある場合
試験当日の検温により、38.0度までの熱はないものの発熱・咳等の症状のある場合や体調不良の場合は、試験会場にて速やかに試験監督者、スタッフ等にお知らせください。
 3. 発熱(38.0度未満)・咳等の体調不良者については、体調不良者用の別室での受験とする予定です。
ただし、地方試験会場では、別室での受験はできませんのであらかじめご了承ください。
- ⑨ 試験場の下見について
試験会場の下見については、試験前日の午後より認めますが、試験室内への立ち入りはできません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘瘡など)に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため、受験できません。
なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験や再試験等の措置、および入学検定料の返還は起こりません。試験当日の体調管理には十分に注意してください。

不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。
また、受験したすべての成績を無効とし、既に合格を得ていた場合は合格取り消しとします。
その場合、入学検定料は返還しません。なお、不正行為を行った場合、警察への被害届の提出等を行う場合があります。

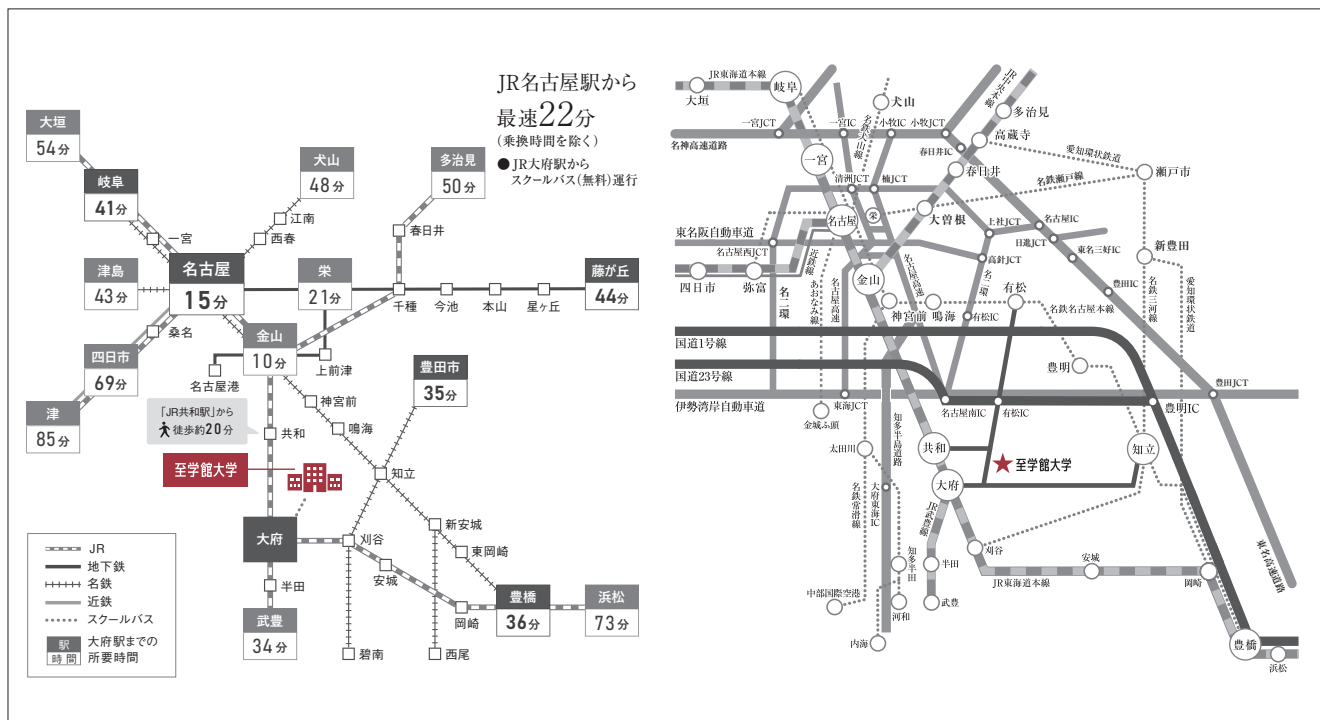
不正行為に該当する行為等の詳細は本学ホームページをご確認ください。
<https://navi.sgku.net/nyushi/yoko/>



試験会場および交通案内・宿泊について

試験会場案内

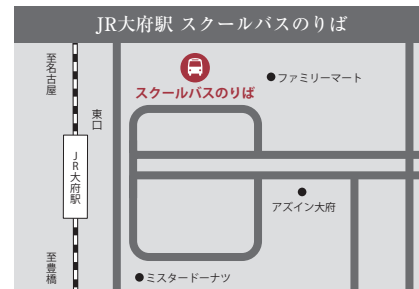
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 電話：(0562)46-8861(入試・広報課)



試験当日の交通案内

スクールバス (無料)

- ・運行時刻等は、受験票とともに送付する「受験案内」に記載してあります。
- ・本学には駐車スペースがありませんので公共交通機関を利用してください。
- ・スクールバスのりばは右図をご覧ください。



本学会場行き スクールバスのりば
JR大府駅(東口)

受験生の宿泊について

[本学試験会場用]

宿泊をご希望の方は、本学に近い以下のホテルが便利です。下記へ直接お申し込みください。

ホテル	電話番号
アズイン大府	(0562)46-1313
ステーション・イン・大府	(0562)44-4000

ホテル	電話番号
あいち健康の森プラザホテル	(0562)82-0235
刈谷プラザホテル	(0566)24-3711

合格発表について

合否結果については、合否を問わず簡易書留郵便にて郵送します。大学での掲示による発表は行いません。

なお、電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

成績開示について

1. 受験者本人への開示

入学試験の成績については、受験者本人から請求があった場合に開示します。

成績開示を希望する受験者は、以下の要領で申し込んでください。

- (1) 開示請求受付期間
2027年4月1日(木)～4月23日(金) 締切日消印有効
- (2) 申請者
受験者本人に限ります(代理人による申請は不可)。
- (3) 開示内容
受験科目または評価項目ごとの得点、総得点、満点値
- (4) 提出書類
 - ① 入学試験成績開示請求書：大学WEBサイト(受験生サイト)より、3月下旬からダウンロードできます。
 - ② 受験票：紛失した場合は、問い合わせ先へ連絡してください。
 - ③ 開示書送付料：郵便定額小為替500円分(「指定受取人」欄の記入は不要)
 - ④ 住民票の写し：送付先の住所が出願時の住所と異なる場合のみ、送付先が記載された住民票を提出してください。
送付先の確認をします。
- (5) 申し込み方法
 - 郵送の場合
「簡易書留」で入試・広報課宛に郵送ください(封筒に「入学試験成績開示請求」と朱書きする)。
 - 持参の場合
入試・広報課に提出してください(受付:平日/9:00～17:00)。
- (6) 開示方法
「簡易書留」にて入学試験成績開示請求書記載の住所に「入学試験成績開示書」を郵送します(5月中旬予定)。
提出した受験票は、成績開示書とともに返却します。
- (7) 書類の郵送先・問い合わせ先
至学館大学 入試・広報課 〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 TEL (0562)46-8861 (直通)

2. 出身高等学校への開示

本学は、調査書等を出願書類として出身高等学校より提出いただく入試方式において、「受験の有無」「合否結果」を出身高等学校長に親展にて通知します。あらかじめ了解のうえ、出願してください。

※上記内容の個人情報の通知は、出身高等学校に限定し、それ以外の学外他者に通知・報告等を行うことは一切ありません。

入学手続きについて

入学手続は、「入学手続時納入金の納入」および「入学手続書類の提出」によって完了します。入学手続を所定の期間内に完了しない方は、入学の意思のないものとみなし、入学を認めません。「入学手続書類の提出」については、1月中旬発送予定の「入学手続案内」でご案内します。

■ 入学手続時納入金の納入

合格通知書に同封する「入学手続要項」で詳細を確認のうえ、所定の期日までに入学手続時納入金を納入してください。期日までに手続きを行わなかった場合は、入学資格を失います。

- (1) 手続きについては、入学手続要項と1月中旬発送予定の「入学手続案内」でご確認ください。
- (2) 所定の期日までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。
- (3) 合格者であっても、「見間違い」「未確認」などを理由とした締切日後の入学手続は認めません。
- (4) 入学辞退の申し出があった場合、「入学辞退届および授業料等手続金返還請求書(指定様式)」の用紙に必要事項を記入したうえで、2027年3月31日(水)17:00までに提出(必着)した場合に限り、入学金を除く授業料、教育充実費、その他徴収金を返還します。
※入学手続完了後の入学辞退に関する必要事項は、「入学手続要項」で確認してください。
- (5) 入学しない場合でも納入された入学金は返還しません。

■ 入学手続に関する注意

- (1) 所定の期日までに学費を納入された方には、手続に必要な書類等一式を別途送付します。
同封する「手続案内」を参照の上、指定する期日までに提出してください。
●誓約・保証書 ●住民票 ●個人情報取り扱いに関する同意書 ●証明書用写真(2枚)
※ 外国人留学生入試にて入学手続きされた方は、上記書類の他に[卒業証明書][成績・単位修得証明書]が必要です。
【重要】所定の期間内に入学金と授業料等手続金の納入および入学手続書類を提出した時点で入学手続完了となります。
- (2) **同窓生推薦入試にて入学手続きされる方の入学金は、半額免除されます。**

外国人の合格者へ

入学時には「留学」ビザが必要です(ただし、すでに「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」などの有効な在留資格を持っている方は除きます)。新規で「留学」の在留資格申請が必要な方や、入学までに在留期間更新の手続きが必要な方は、可否結果を確認後、本学学務課学生支援部門(TEL(0562)44-1374(直通))にご連絡ください。

学費について

学費一覧 (2027年度新入生予定)

単位：円

学部・学科 内 訳		健康科学部			
		栄養科学科	こども健康・教育学科	体育科学科	健康スポーツ科学科
前期分(入学手続時)	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000
	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	220,000	220,000	220,000	220,000
	実験実習費	35,000	25,000	35,000	35,000
	小計(入学手続時)	805,000	795,000	805,000	805,000
後期分	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	220,000	220,000	220,000	200,000
	実験実習費	35,000	25,000	35,000	35,000
	小計	605,000	595,000	605,000	605,000
合計(年額)		1,410,000	1,390,000	1,410,000	1,410,000
2年次以降納入金額(年額)		1,210,000	1,190,000	1,210,000	1,210,000

- 上記金額の他に、委託徴収費が必要です。
 - ・学生会費(9,000円<初年度入会金2,000円を含む>)
 - ・教育後援会費(12,000円)
 - ・同窓会入会金(10,000円)
- 以下の課程履修費は、履修登録時に必要です。
 - ・教職課程履修費(30,000円)
 - ・管理栄養士養成課程履修費(12,000円)
 - ・保育士養成課程履修費(50,000円)
- その他、卒業年次に必要な費用として卒業記念品代(2,000円)、同窓会費(12,000円)を徴収します。
[注]金額は、予定のため変更になる場合があります。

※後期分については、入学後10月末日が納入期日になっています。

入学前プログラムについて

本学では、総合型選抜、学校推薦型選抜で入学される方への導入教育として「入学前プログラム」実施しています。合格者で入学手続時納入金が完了された入学予定者の方々に、本学での学びについての理解を深めることによって、現在の所属学校などでの勉学の重要性を再認識し、社会や学問分野への興味関心を喚起し、大学での学習を円滑に進める事を目的としています。プログラムは、各学科ごとの特徴を生かした内容になっています。入学手続時納入金を完了された方には、入学前課題を郵送でご案内しますので学科の所定方法で行ってください。

個人情報の取扱いについて

- (1) 入学志願票等に記入された住所、氏名、出身校、その他個人情報については、以下の発送に利用します。
 - ・ 可否結果通知
 - ・ 入学手続者への各種案内
 - ・ 出身学校への可否結果通知
- (2) 発送については、本学が責任を持って行います(委託をしております)。
- (3) その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがありますので、あらかじめご了承ください。



<https://navi.sgk-u.net>
E-mail:info-inv@sgk.ac.jp

＜出願・お問い合わせ先＞ 入試・広報課
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
TEL 0562-46-8861(直) 土・日・祝休み
FAX 0562-44-0310

